

令和8年
1月号

広報くろだはら

黒田原警察官駐在所
TEL 0287-72-0117

110番通報の適切な利用について

＜「110番」は、緊急通報電話です！＞

皆さんからの110番通報は、すべて警察本部（通信指令課）につながります。通報を受けると、「事件か、事故か」、「場所」等を確認して、無線等で警察署やパトカー等の警察官に指令し、事件事故の早期解決に努めています。



緊急を要さない相談、情報提供などは、

「#9110」（シャープ9110）のご利用をお願いします。

また、警察署にも相談の窓口がありますので、警察署へ直接または電話でお問い合わせください。

※ 110番通報があると、警察官は現場に急行します。警察官の人数も限られているので、緊急を要さない110番通報があると、真に110番通報を必要とする現場に警察官が到着する時間が遅くなることがあります。治安維持が困難になります。110番通報の前に一呼吸を置き、緊急を要さない相談や情報提供ではないかどうか確認しましょう。

＜110番通報のポイント＞

警察官が必要なことを質問いたしますので、落ち着いてお答えください。

①発生時間はいつですか？

③犯人等の特徴はわかりますか？

犯人の性別、年齢、身長、体格、着衣等
車のメーカー、車の名前、色、ナンバー
逃走方向等

②場所はどこですか？

住所、コンビニ等の店、交差点の名前等目標物を教えてください。

電柱の番号でも場所がわかります。
高速道路の場合、東北道上り・下り、北関東道東行き・西行き、キロポスト。

⑤状況を教えてください

見たままの状況を教えてください。

④けが人はいますか？

負傷者の性別、年齢、身長、体格、着衣等
ケガの状況

救急車は必要ですか？呼びましたか？

＜携帯電話から110番通報をする場合の注意点＞

● 現場を離れないでください

安全を確保しながら周りをよく見て、近くのお店や目標となる建物等を教えてください。

● 移動しながら通報しないでください

車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり大変危険です。

必ず車を駐車場など安全な場所に停止させてから通報してください。

● 隣県の警察につながる場合がありますが、電話を切らないでください

県境付近や山岳地帯からの通報は、隣接県警察（茨城、埼玉、群馬、福島県）につながることがあります。

その場合でも、電話を切らずに警察官の指示に従ってください。

● 通報後も電源を切らないでください

通報後も、状況を確認するために、警察から通報者に電話をかけることがあります。電源を切らずにお願いします。